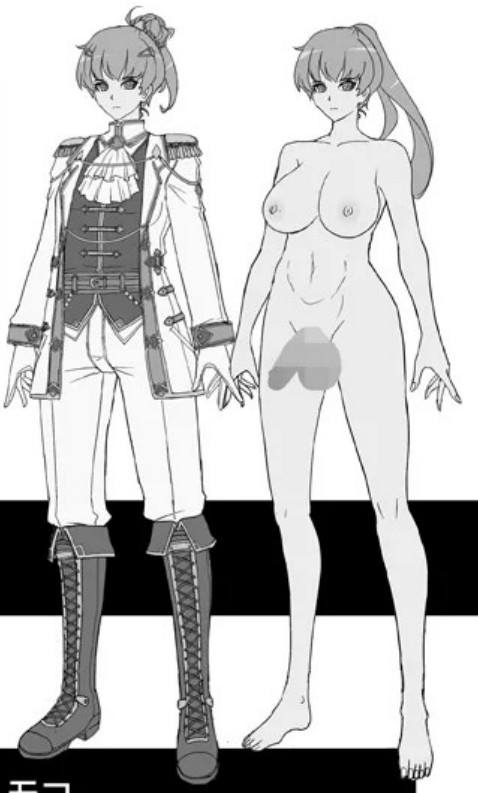
夢精に溺れる王子姫

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

夢精に溺れる王子姫

Preasented by Garyuh_Chitai
2024 winter

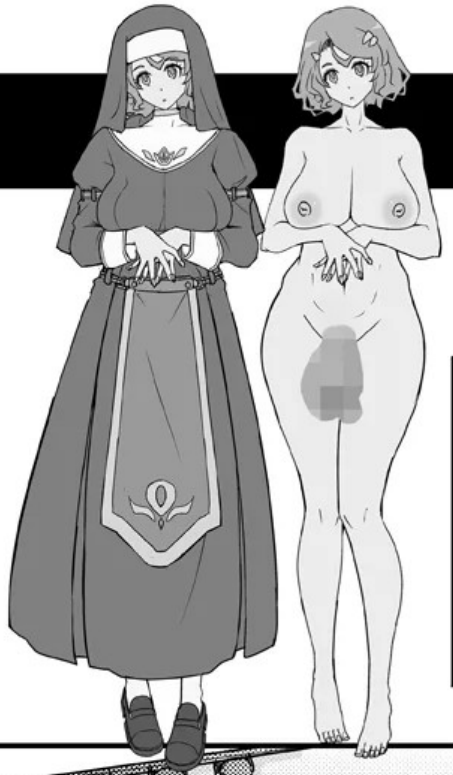
DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止



演劇部部長　津加嶋（つかしま）ヒロ

カリスマ的人気を誇るイケメン演劇部部長。フタナリでありつつも、その王子様系の凛々しさで男女を問わない人気がある。役作りにおいては性的な部分を隠すために拘束下着を使用する厳しさを自分に課している。

しかし本性はモコの巨大ペニスとキンタマに一目惚れするほどのチンポ好きで、彼女に処女レイプされる妄想をしながら部室でオナニーし、自宅でも夢精を繰り返すマゾ淫乱性癖の持ち主。そしてある日、部室で寝落ちし淫夢に浸っていたところをモコに見られ、彼女への想いを知られてしまう…。



登場人物紹介

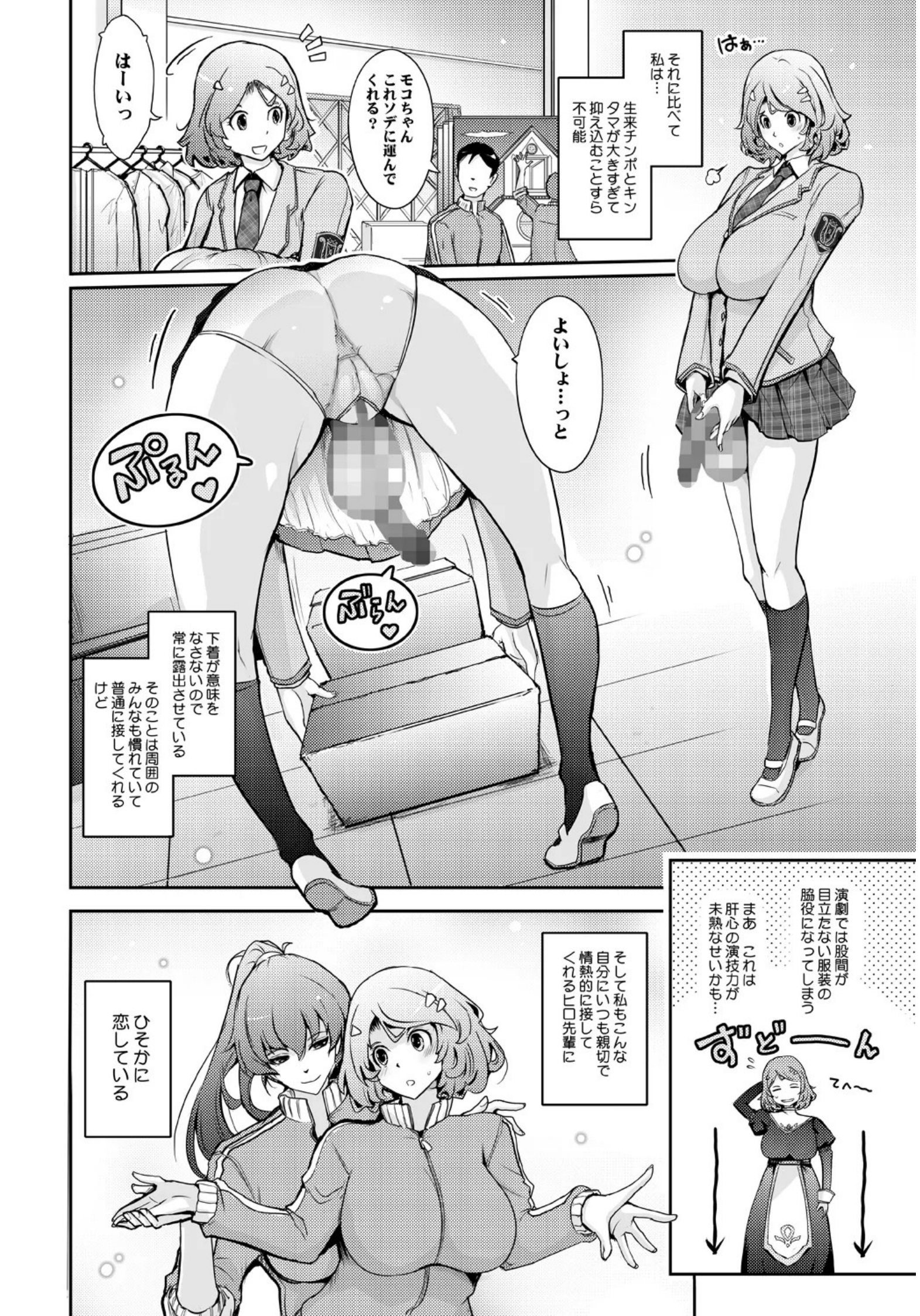
新人演劇部員　茂知名（もちな）モコ

生来のでかチンポと巨玉を持つおっとり系少女。あまりに大きいため下着の中に収めることを諦め常に露出させている。フタナリ美女のヒロに憧れて演劇部に入部。最初は自信を持てずにいたものの、おおらかなヒロと接することで徐々に積極的になれている。それに伴いヒロへの想いも遠慮がちな恋心を超えて、激しいレイプ孕ませ肉便器セックス願望に変わっている。

そんなある日の部室――ヒロもまた自分へ欲情していることを知った瞬間、制御不能な性欲に支配されたモコの本性が目覚めるのだった。

シャキン
下がれ逆賊ども！
権力欲しさに祖国を
裏切る下劣な輩め
我が国の至宝である
姫様には　王国騎士の
誇りにかけて指一本
触れさせぬ！
たとえ　この私の
命に代えても
姫様を護りぬいて
みせる！
ヒロ先輩…
やっぱりカッコ
いいなあ
オーラが違う
っていうか…
ぽぉ～…
あれがカリスマ
ってことよね…
はぁ…
自分と同じ
チンポ女だって…
信じられない
きゅ…っ

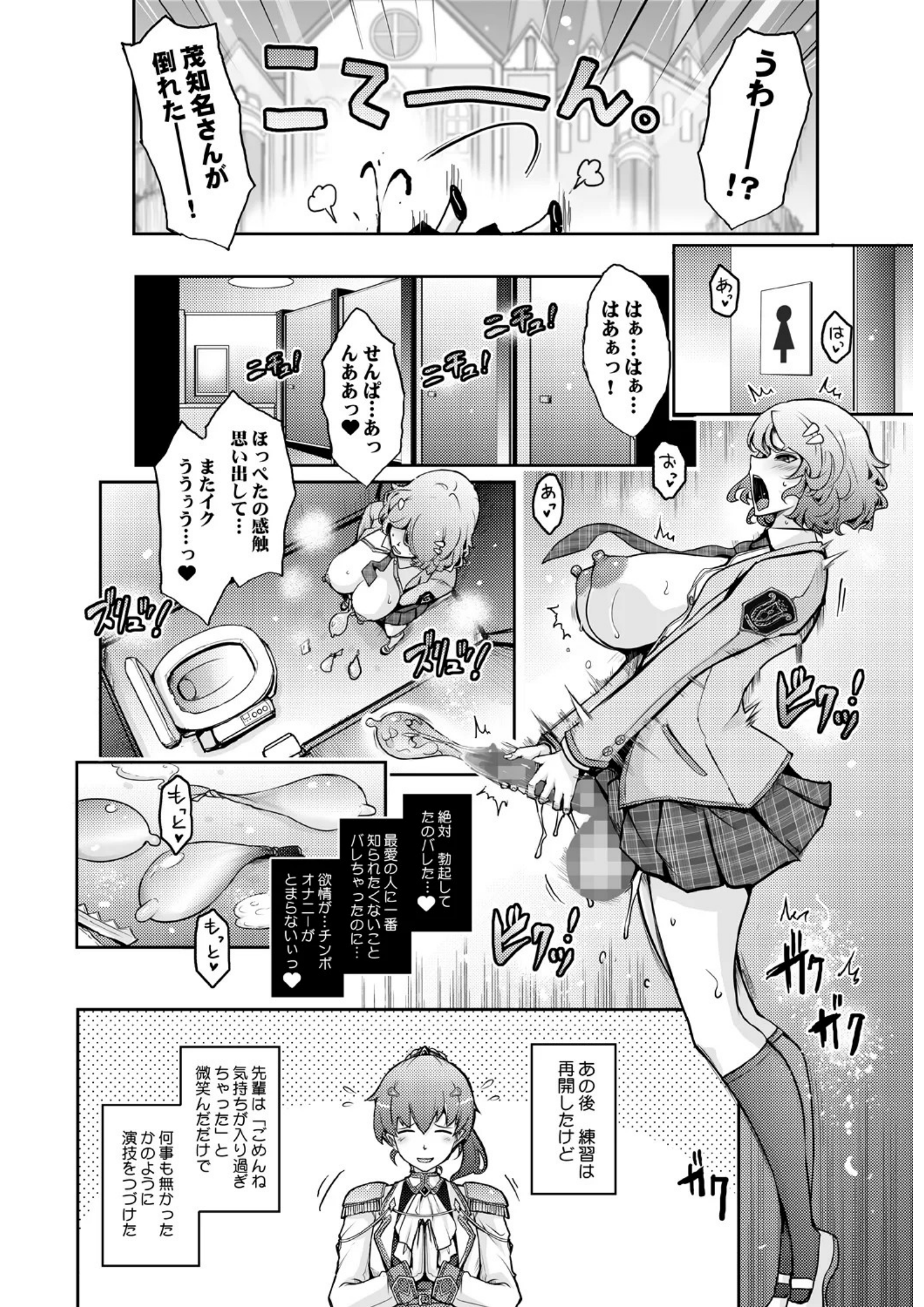
きゃっ♡
演劇部部長として
絶大な人気を誇る
ヒロ先輩
そのクールな佇まいから
主に男役を担うことが
多いけども 女性だけで
なく男性からも大人気
ふるん♡
その理由は精悍で
爽やかな美貌に加え
強さとしなやかさの
均整が取れたスタイル
そして誰もを魅了する
愛らしいチンポ
ギリッ
ギチッ!
ギチッ
ギュラッ!
しかし役作りでは
妥協を許さず
観客の視線が性的な
部分へ集中しないよう
特殊な拘束下着で
美乳も股間も
無理矢理に抑え
込んでいる
その苦痛を微塵も
感じさせず主役級を
演じ切るストイックな
情熱に
部員はみんな畏敬の
念を抱いている


はぁ…
それに比べて私は…
生来チンポとキンタマが大きすぎて抑え込むことすら不可能
モコちゃんこれソデに運んでくれる？
はーいっ
よいしょ…っと
ぷるん♡
ぷるん♡
下着が意味をなさないので常に露出させているそのことは周囲のみんなも慣れていて普通に接してくれるけど
演劇では股間が目立たない服装の脇役になってしまうまあ　これは肝心の演技力が未熟なせいかも…
ずどーん
てへ～
そして私もこんな自分にいつも親切で情熱的に接してくれるヒロ先輩に
ひそかに恋している

でも私の恋心は
次第に下劣になって
今は　毎日先輩を
犯すことばかり
考えている
んあぁっ！　先輩の
エロマンコっ♥
オナホマンコ穴に孕ませ
精液出しますぅうっ♥
ぶびゅ！
ぶびゅ♥
ぶりゅッ♥
ぶりゅッ！
ぶびゅッ！
あぁあっ♥　ダメだよ
私は部長で…みんなの
モノなんだからっ
レイプでイクなんて
許されない…あぁあ
あぁっ♥
だめ♥
だめっ♥
ビクン♥
ビクン♥
あ♥
は♥
先輩の綺麗な顔に
チンカス汁排泄して
るううっ♥
んぼっ♥
ぐえっ♥
飲んでっ！　先輩っ
デカチンポせーえき
吐くまで飲んでぇっ♥
ちゅぽっ！
ちゅぽっ！
あぁあっ　そんなに
射精されたら
私…チンポ浣腸で
ケツ穴　孕んじゃう
よ…っ♥
あッ♥
ひっ♥
ビク♥
ビクッ♥
孕ませますっ♥
もう先輩のウンコ穴は
私のキンタマ専用
便器穴ですうっ♥
ビュクッ！
ビュクッ！
ぶぴゅッ♥
ぶぴゅ～ッ♥
あぁぁあっ！　イクっ♥
でかチンポ精液浣腸で
イクの止まらないいっ♥
ぶぴっ！
ぶぴっ！
そう　私はいつも
凛々しい先輩をチンポ
便所に堕とす妄想で
性欲処理を――
茂知名さん
そろそろ出番
用意して
はっ！
あっ…はっ
はいっ！

シスター殿…
どうか慈悲を…っ！
私はどうなっても
構いません！
ザッ!!
姫を…姫だけでも
追手から匿って
いただきたい…っ！
お　お引き
取り下さい
いくら教会とは
いえ敵国の姫を
匿うなど…
シャニアア
それを承知の上で
こうしてお頼みして
おります！
こちらの教会長様は
私と既知の仲
どうか少しだけでも
お目通りを…
お願いいたしますっ！
うわあああ！　演技と
分かっていても…う…
美しくて見とれちゃうっ！
むむむ…むりでしゅ…
きょ…教会長様まで
き　キケンにさらす
わけには…
あわ
あわ
あわ
えっと…ここで
教会長が出てきて
私は退場…っ！
理性ギリギリ
セーフ…っ
そこを…

そこを
なんとかっっ!!
ぎょえええええっ!?
だだだ台本と違うううっ!?
先輩…役に入り過ぎてアドリブっ!?
いやいや先輩近い近い近いっ!
チンポに近い…っていうかくっついてますよぉおおっ!
その服のすぐ下には私の発情デカチンポがあるんですよぉっ!
ぎゃ〜〜っ
シスター様…どうかこの通り…
おっほおおおお!?頬ズリいいいい!
先輩…気づいてますっ?
私のチンポ発情してるの分かってやってます!?
すりすり
なんでもしますから…
あ。
あああああああああもうダメダメダメダメえええええーっ!!
ビクン!
ビクン!


こてーん。
うわー!?
茂知名さんが倒れたー!!
はぁ…はぁ…はぁぁっ!
せんぱ…あっんあぁっ♥
ほっぺたの感触思い出して…またイクううぅう…っ♥
絶対勃起してたのバレた…♥
最愛の人に一番知られたくないことバレちゃったのに…
欲情が…チンポオナニーがとまらないぃっ♥
あの後練習は再開したけど
先輩は「ごめんね気持ちが入り過ぎちゃった」と微笑んだだけで何事も無かったかのように演技をつづけた

でもその綺麗で優しい笑顔にっ
ぬぢっ!
ぬぢっ!
チンカス塗りたくって!
チンポをしゃぶらせて!
ぢゅっ♡
ぢゅっ♡
ぢゅっ♡
ぞく! ぞく!
ぞくッ!
キンタマ精液便所穴にしたいいいいっ♥
ぬぢっ!
ビク! ビク!
イク♡
んほっ! おホぉオっ!
イク♡ イク♡
ビクン!
ドプッ♡
ドプッ♡
ドプッ♡
あぁあああああっ♥ 好きっ♥ 大好きいいいいっ♥ 好きっ♥
ガク ガク
ガクガク
学校オナニー用のコンドーム…3つ目でもまだこんなにいい…
こ…こんなの初めて…っっ!
んおおぉ…♥ オほぉお…っ♥
オホ♡
オほッ♡
ムホッ♡
ドボッ♡
ドボッ♡
ドボッ♡

ひゃ～ 夢中でオナってたらもうこんな暗く…
やば～ 部室にカバン置きっぱなし
あせ あせ
カギ閉まってませんように…
あ よかった開いて――
カキャ
――んぅ…っ
？
誰か――いる？
キィ…
すぅ…
すぅ…
ん…ぁ…
うぅ…ん…
え…えっヒロ先輩!?
寝ちゃってるのかな…
すぅ…
すぅ…
うわぁ… まさか先輩のこんな姿を見ちゃうなんて…

そりゃお疲れですよね
なんか すみません。
連日 演者から裏方まで全部リードしてくれてるんだもの
でもどうしようもう遅いし
このままにして帰るわけにもいかないよね…
ん…あぁ…モコちゃん…
はぁ…ぁ…好き…♥
え?
もぞ…
は? え…?
あ…あれ 私の衣装…?
かぽぁ
うぅ…ん…っ♥
ふるんっ♥
ずわぁぁぁぁぁ!?
ドキーン!!
ま まさか 私のニオイで勃起してるっ?
せ…先輩が… 私に発情してるっ?
ビクン♥
ビクン♥
先輩…私のニオイ好きなんだ…
衣装についたチンポのニオイ…
それなら……
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ

これ…
どうですか…っ
ぬッッ
さっき射精したばかりの
チンカスべとべとの
くっさいチンポ…っ♥
むわ
むわ
ピクン!
……ん…
は…あ…
んぅ…っ♥
は…あっ
あ…あぁ…っ♥
ふる…
ふる…
あぉおっ!
んほおおっ♥
ビクッ!!
んあぁあああぁあっ♥
すごい…
すごいいい!
んぁ♥
あっ♥
ザク
ザク
あっ♥
先輩…セックス…
夢の中で私のマンコ
生ハメしてるっ♥
ひ♥
ふぅ♥
へぇ♥

あーダメ…もうダメ
我慢できないいっ！
せ…先輩がいけない
んですからね…っ♥
ムッツリドスケベ
チンポ女の本性を
さらけ出したり
するから 私…
私いい…っ♥
あは…私…最悪な
ことしようと
してる…
嫌われるとかの
レベルじゃない…
犯罪だよコレ…
でも…でも…っ♥
は♥
は♥
は♥
は♥
は♥
は♥

ああああ…さっき
トイレであんなに
射精したのに
もう…もう…
限界いいっ！
チンポっ♥ チンポっ♥
先輩の好きなくっさい
でかチンポぉおっ♥
ヤバイヤバイヤバイ
コレめちゃくちゃ…
きもちいいいッッ♥
ほらっ ほらっ♥
先輩好きでしょ
このニオイっ！
かける…かけるっ！
この顔にっ♥
大好きな人の顔にっ♥
きったない
キンタマ汁ぶっ
かけるぅうっ！
愛する先輩の顔を
私だけのザーメン便所
にしてあげるっ♥
先輩もイッてっ♥
顔面肉便器にされて
夢精してええっ♥
おホぉっ♥
んオッ♥
イクっ♥
いぐ…っ！
イクうぅっ♥
ぴゅんっ♥
ぴゅんっ♥
にちゃ♥
ぬぢゃ♥
ガク
ガク

く…ぁっ♥
あぁああ…っ♥
は…あぁ…っ♥
ドプッ!
ドプッ!
ドプッ!
ビクッ♡
ビクン♡
どろ…っ
ぶびっ♥
ぶびっ
は…ぁ…♥
あぁ…ん…っ♥
ガクン
ガクン
――あ…
モコ…ちゃん…?
あっ! あぁっ♥
チンポ…チンポぉっ♥
先輩…見て…
チンポ見てっ♥
どぷっ!
どぷっ!
んおっ
おっ
おっ
ぶりゃっ!
どぼっ!
これは…夢?
それとも――
愛しい後輩(ヒト)に
抱いている私の
卑しい願望…?

モコちゃん——
最初は自信なさげに
入部してきた後輩
は はじめまして
茂知名モコです
演劇経験は無い
ですけど…精一杯
頑張ります
よ よろしく
お願いします
もじ もじ
部長の
津加嶋ヒロです
よろしくね
初めて会った
瞬間に
心を掴まれた
そして一緒に過ごす
うちにどんどん
惚れ込んでいった
あのチンポに触り
たい しゃぶりたい
犯されたい——
トクン…
トクン…
トクン…
四六時中 モコちゃんの
ことばかり考える
ようになり
もう彼女のチンポ
でしか発情できなく
なるほどに——
スル…
自分が秘めていた
変態マゾ性癖に
気づいた時
彼女への愛は
もう止められなかった
部活の後は部室で
ひとり 妄想オナニーに
ふける日々——

はっ♡
あぁあ…すごいよ…モコちゃんのスケベチンポぉ…♥
あっ♡
ビクッ
ビクッ
ビクッ
にちゅ!
にちゅ!
にちゅ!
ぶびゅっ♡
ぶりゅっ♡
振り付け確認用と偽って撮影したチンカスに濡れたチンポ…
私の粗末なモノなんか比較にもならない
イク♡
イク♡
見てるだけでメスになる…マンコ開くぅ…♥
屈服したい…このオスチンポをハメられて妊娠させられたいぃっ♥
舞台に出たらみんなが貴女のでかチンポにどスケベなおっぱいにくっさいキンタマの魅力に気づいてしまう
イヤ…イヤだあの子は私のモノ…
ううん　私だけが彼女のモノになりたいっ！

あーッ♡
王子様とかイケメンとかそんなイメージどうでもいいっ！
あーッ♡
あーッ♡
ぶびゅーっ♡
ぶびゅーっ♡
ぐちっ
どちっ
ぶりゅっ
ぶりゅっ
あの子の性欲処理便器になってるところをみんなに見せたいっ♥
そして…モコちゃんに軽蔑した目で見下されたいぃっ♥

そう　今日のリハで
モコちゃんのチンポに
顔をうずめたのは
理性が耐えられ
なかったから
はーっ♥
はーっ♥
はぁ…ぁあ…♥
シスター様ぁ…♥
はーっ♥
はーっ♥
どうか…どうか
お慈悲を…っ♥
ちんぽ♥
ちんぽ♥
ちんぽ♥
騎士のくせに…
チンポに負けて
しまったから……！
ふふ　騎士なのに
姫様よりもチンポが
大事なの？
は♥
にちゃ
あ　あんな無能女
どうでもいいっ！
私はあなた様の
おチンポに
仕えます…っ♥
は♥
は♥
は♥
なら堂々と
観衆に誓いなさい
わ…私は…姫を裏切り
シスター様のでかチンポに
忠誠を誓いますっ♥
ぱ
あ…
く
ザク
ザク
ちんぽ♥
ちんぽ♥
私のマンコもウンコ穴も
全部…全部性欲処理用の
ハメ穴にしてくださいっ♥
ハメて♥
欲しい…あのおっきい
キンタマの精液　全部
中出しして欲しいいいっ♥
ハメて♥
ザク
ザク
――はい

――え？
夢じゃ…ない？
は…っ♥
ハ…ッ♥
ふひっ♥
ゴポォ!!
ゴポォ!!

おげっ！
ごぼぇっ！
ぢゅボ！
待って…
待って…っ！
こ…こんなのダメ…
ダメえええええっ！
ぢゅボ！
ボヂゅ！
げボぉっ♥
お願い
止まって！
チンポ…チンポ…
止めてええっ！
ガッ！
ガッ！
ガッ！
せめて好きって
言わせて！
一度でいいから
愛してるって
言わせて！
ゲェ♥
ぐボッ！
ゴボッ！
ゴボッ！
ゴボッ！
ゲボ♥
うゲェえっ♥
ボゲ♥
げエぼっ♥
オぼぉえっ♥
じゃないと私——
チンポ便器にされて
イッちゃううううっ♥
オナホ便女フェラ
でしかイケなく
なるううううっ♥
ビクッ！
ビクッ！
ビクッ！
ごめんなさい
先輩…好きですっ！
大好きっ♥
先輩の夢精チンポ
見てたらもう我慢
できなくて！
ゴッ！
ゴッ！
ゴッ！
へへ♥
あはっ♥ あへっ♥
わたヒ先輩をオナホに
してるうぅっ！
キンタマせーえき
便所♥ 私だけの
チンポ穴あああああ♥
イヒ♥
ゴッ！ゴリュ！
ゴリュ！

んお♥
ごぶっ！
んぶうっ♥
おゲ♥
ぼぢゅ！
ぶぢゅっ！
ぶぢゅっ！
んぼっ♥
げぶうっ！
オェ♥
ごぼぉ♥
ダメ…もうイッてる！
もうロマンコレイプ
好きになってるうっ♥
モコちゃんの排泄
マンコになれて嬉しく
なってるううっ♥♥♥
ビクッビクッ
ビクッ
ビリン♥
ビリン♥

ぶぢゃ！
どぢゃ！
出して　全部…
キンタマ精液
全部飲ませて…っ♥

ずっと夢見てた
くっさい生ザーメン
憧れのマゾ堕ち
肉便器っ♥
んぐっ♥
んぐぢゅっ♥
んぢゅるううっ♥
んオおっ♥
んぼおおっ♥
んぢゅっ♥
キンタマ袋の孕ませ
チンポ汁っ♥
もっと！　もっと！
もっとぉおおっ♥♥♥
んぢゅっ♥

せ せんぱ…
いいいっ！
おヒっ♥
あっ ああっ♥
ぞく！
ぞく！
ぞく！
ぞくッ！
ビク！
ビク！
ビク！
ぐぶっ！
んごっ♥
あぁあああああ
――っっ♥♥♥
イクッ♥
イク♥
イク♥
ドクッ！
ドクッ！
ドクッ！
ぐぶぇっ♥
んぐ…ん…♥
ゴクッ♥
ぢゅるる…っ♥
ゴク…♥
ゴクッ♥
ぶるるッ！
は…っ♥
はぁあ…っ♥
ぶるっ！

モコちゃ…
ん…く…ん…
ん♥
ん♥
ちゅく♥
ちゅぶっ♥
んちゅ♥
んむ…ん…♥
ちゅぶっ♥
んく♥
口に射精された
ばかりのナマ臭い
精液を分かち合う
ずっと言えなかった
『愛してる』の言葉を
伝えるために
そして私の口を
肉便器にしてくれた
最愛の人に
後悔の台詞を
言わせないために
――――
にちゅ♥
にちゅっ♥
ぬちゃ♥
ぬちゃ♥
ぶは…あぁ…♥
互いの想いは
全てザーメンの
ニオイと味と
この淫猥な快楽が
伝えてくれている
モコちゃん…
一つ お願いが
あるんだ…
にちゅ
にちゅ
ぬぢゅ
…なんで
しょうか？
は～♥
は～♥
は～♥
は～♥
この下着…貴女の
手で脱がせて欲しい…
私はね…毎晩モコ
ちゃんとの淫夢で
射精してるんだ
幸福感で満たされる
夢からさめて
独りで夢精した下着を
脱ぐときは泣きそうな
くらい切なくて…
びくん♥
びくんッ♥
とろ…♥
とろ…♥
とろ…♥

私もコレを脱がせて
ナマで憧れのチンポを
見たい…嗅ぎたい…
しゃぶりたい…
今すぐ先輩の想いに
応えたいです…
ギシ…ッ
でも　もう少しだけ
我慢していただけ
ませんか？
先輩との『初めて』も
その下着の中に溜めて
欲しいから――
……
モコちゃん
いつの間に　この子
こんなに頼もしく
なったんだろう…？
モコちゃんの方が
まるで王子様
みたいな――
あ…
ぬちゃ…ッ
私…はじめて
セックスするんだ…
私が『いいよ』って
言ってないのに
一方的に…チンポ
突っ込まれて…
ぞくっ
ぞくっ
はっ♥
ぁあ…チンポ…
入って…ぁあ…っ♥
デカチンポレイプで
処女奪われて…
ぐちゃぐちゃに犯されて
私…またイッちゃう…
絶対に堕ちるって
確信できる…
んぁぁあ…っ♥
ぐぐぐ…ッ
はっ♥
あっ♥
だって――
だって――

これこそ何度も夢見たマゾ肉便器セックスだからあぁあっッ!!
ビク!ビク!
ビクン!
ゴリィッ!
ぐちゃ
んおおおおあッ♥
ひ…ぎぃ…せんぱ…ぎぼぢ…イィ…ですぅ…っ!
ぶる…
ぶる…
ぶる…
あ…は…う…嬉しい…よ…
は♥
は♥
は♥
口マンコの時と同じように…思いっきり…キンタマせーえきナマで出して…♥
ぬぢっ♥
は♥
にぢっ♥
ぬぢゅ…っ♥
今日から私は貴女の肉穴(モノ)だから…♥
は♥
は♥

んあ…あっ…すご…っ♥
ビクン
おっき…いい…っ！
ビクン
ズッ！
ズッ！
ズッ！
んホぉおっ♥
ぶりゅッ
ぶちゅッ!!
おごっ！おぐうっ♥
ぴゅーっ♥
ぴゅーっ♥
ザク ザク
ブヒ！
グヒュ！
んぉおおおっ♥
ブヒ！
うあぁっ　マンコすごい！　チンポにも響くぅうっ♥
射精しながらメスになるっ！
私…チンポ女なのにっ♥　センズリ射精大好き女なのにっ♥
ブヒッ!
ブヒッ!
ブヒュッ!
んぶっ！　んぢゅ♥　先輩…っ♥　先輩のメスマンコっ！
ガバガバになるまで犯しますっ♥
先輩の子宮　私のキンタマ精液袋にしますっ♥
ザク
ザク
ザク
ザク
生セックスってすごい…マンコしゅごいいっ♥
私のマンコ…モコちゃんのチンポの味しみこんじゃったぁっ♥
んぁあっ　らめ…コレらめえっ♥
痛くて…きっ…ぎもぢいいいっ♥
もっと…もっとぉおっ！
おッ♥
オホ♥
んぉ♥
もっとバカチンポ穴にヒてえぇっ♥♥♥
おォ♥

先輩は私だけのモノ…っ♥
私だけのチンポ穴っ！
先輩に憧れてる人たちに見せつけたいっ♥
いいよ…見せて…♥
いつでもどこでもみんなの前で犯してっ♥
ずぢゅん！

私も見せたい…観られたいっ♥
ずっと…人前でマゾビッチの本性をさらけ出したかったんだ…っ♥

先輩の…変態っ♥
最低の変態クソビッチ♥
脳ミソチンカス女っ♥
好きっ♥ 好きっ♥
大好きぃいっ♥♥♥
もうダメ…キンタマ限界っ！ もう出る…射精するっ！
くっさい先輩のマゾマンコ袋に全部出しちゃううっ♥
きて！ きて！
お願いいっ♥
もっともっとチンポ臭くしてぇ♥
ちんぽ♥ ちんぽ♥

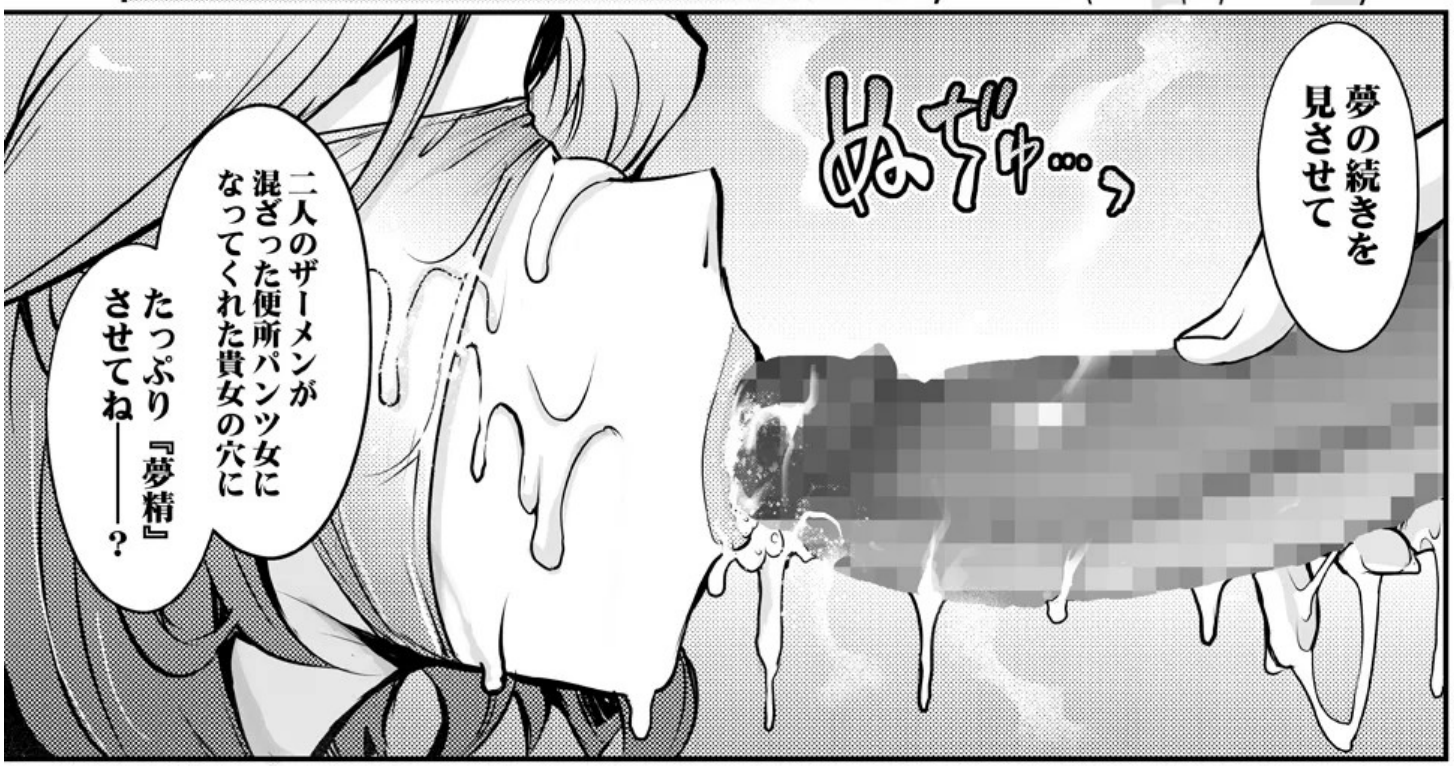
ビュッ！ビュッ！
ビュッ！
あっ♥
んあぁあっ♥
あッ♥
あッ♥
あッ♥
イクッ
おぉぉぉぉっ♥♥♥
イクッ
ドボッ♥
ゴボッ♥
ドボボッ♥
うぁ…ひっ♥
ぐひぃ…っ♥
ザク
ザク
ビク！
ビク！
せんぱ…いっ♥
あぁあっ♥
ビクン！
ぞくっ♥
ぞくっ♥
あぁぁ…♥
イッてる…っ！
チンポも…マンコも
…イってるぅ…っ♥
あ♥
はっ♥

――え？
部室に来る前に
オナニーしてたの？
はい　今日は
いつもより
いっぱい出ました
ぷるん
うわぁ…ほんと
すっごい量だね
ゴムはいつも
持ってきてるの？
はい…なんか
恥ずかしい
ですけど
たは～
学校でオナった時は
いつも持ち帰って
自宅でローションにして
再利用してるんです
へえ…素敵だね…
なんか嫉妬しちゃうな
貴女の精液を出して
もらったこのゴム袋に
――
これ――今日は
譲ってもらって
いいかな？
え？　ええ
よろこんで…
ふふ――
ちょっと待ってね
ええと　ここに…
ああ　あった
先輩　何を…？
ドロ…
バチィン！
!?

あ…あぁ…っ
先輩…そ…そんなこと…っ
ビュ
ビュ
ビュ
ビュ
す…すごい…ショーツに溜めまくった先輩の精液に私の精液が混ざっていく…
ぬちゃ…
ぬちゃ…
ぬちゃ…
さあ脱がして♥
そして直接私のザーメンチンポを…貴女に服従を誓ったマゾチンポを見て
ス…
ここまで焦らされたんだもの…普通に脱ぐのも趣がないからね♥
クス♥
は…はい
ふる…ふる…
トクン…
トクン…
トクン…

どろぉ…っ
は…あぁ…
すご…い…っ♥
夢精したあと独りで
脱いだ時 あんなに
虚しかったのに
今は感激で胸が
張り裂けそうな
くらいだよ
とろ…
とろ…
あ
あ
ぬち…っ
あ…えっ…
せんぱ…い…っ？
ぬちゃ…
にちゃ…
にちゃ…
こ こんな…
あぁあ…こんなの
嬉しくて
またエロ勃起
しちゃいます…っ♥
あ
ぷっ
ぷっ
ぷっ
ふふ 可愛いよ
モコちゃん…♥
ぶりゅ
ぶりゅ
は…はへ…
ふヒぃ…っ♥
とろぉ…♥

ふふ　どうかな
私のドスケベ変態
生チンポ…♥
あ…あぁ…♥
は♥
は♥
は♥
ずっと憧れてた
先輩の発情チンポ
綺麗で　熱くて
くっさぁい…っ♥
にちゃ
ぬちゃ…
うれしいよ…
ずっと　夢見て
いた言葉を聞かせて
くれてありがとう
だから…このまま
――


夢の続きを
見させて
ぬぢゃ…
二人のザーメンが
混ざった便所パンツ女に
なってくれた貴女の穴に
たっぷり『夢精』
させてね――？

は…い…っ♥

すっかり陽が落ちた
室内で私たちはケモノと
なって交尾をかさねた
先輩の濃厚な精液が
私の身体の外も中も
劣情で染めていく
愛しているはず
なのに まったく
慈しみの無い
強欲でわがままな
排泄行為――
あっ♥
あっ♥
ぐちゃ
ぐちゃ♥
ぐちゃ♥
ぐちゃ♥
ぐちゃ♥
あぁ…ん
嬉しい…っ♥
先輩の性欲も
こんなに底なし
だったなんて♥
んあ♥
あは…自分でも
驚いているよ♥
普段はこんなに出ないよ
今日は私のキンタマ
壊れちゃったよっ♥
ビク!
ビク!
ビク!
ドプッ♥
ドプッ♥
ゴプッ♥
ガク
ガク
ガク
んぁあっ また出るっ
モコちゃんのマンコっ!
メス穴っ♥チンポ穴っ♥
私だけの穴っ♥
中出し狂いの
妊娠せーえき袋っ♥
はぁあ…っ♥ あヒっ♥
チンポっ! チンポ射精
熱くてきもぢいィいっ♥
メスマンコ袋…壊れる
まれキンタマせーえき
出ひてえぇえっ♥
あ〜っ♥
あ〜っ♥
んおっ!
おオおっ♥
『私はあなたのモノ
あなたも私のモノ』
様々な脚本（ドラマ）の中で
使い古されたこの
言葉を――
あぁぁっ♥
イクイク
いぐぅうっ!
ブリュッ!
ドボッ♥
ドボッ♥
ブリュッ!
今は何十億という
精子で表現している

はっ
はぁ…あぁ…
シスター様…
こんなこと…
許されることでは
ありません…
はっ
いくら姫を匿って
いただく条件とはいえ
毎晩 肛門で変態
交尾するなど…
そして その言葉を
舞台上で表現するのが
私達 演者の役目
私達は着替え 二人
きりのリハーサルを
はじめた
あらあら…敬虔なる
騎士様ったら
言葉とは裏腹に
ソレは淫靡な期待で
反り勃っているでは
ありませんか
むわ…
むわ…
むわ…
ふるん♥
ふるん♥
初めてこのウンコ穴に
口づけさせられた時に
自分の本性が目覚めて
しまったのでしょう？
嫌ならば姫をつれて
逃げだせばよろしい
でしょうに♪
びくん♥
びくん♥
はーっ
はーっ
はーっ
そ そんなことは
できません…っ♥
姫を守るため…
騎士の使命を果たす
ために…あぁ…♥
私は…服従の接吻を
したい…っ♥
はぁ…あぁ…♥
吐きそうなくらい
くっさい貴女の穴
どうか…どうか
ウンコ穴を舐め
させてください…っ♥
くぱっ
仕方ありませんね
お好きになさい♪
ぢゅるっ♥
ぢゅぼっ♥
ぢゅるっ♥
ぢゅるっ♥
ありがたき…
しあわ…ぐえっ♥
げえ…っ♥
オッゲえぇっ♥
おえっ♥
んぼっ！ んぢゅ！
おいひ…いいっ♥
臭くて…んホおおっ♥
いぐ…イグうぅっ♥
んお♥
おゲっ♥

んぉおっ！
おううっ♥
ブリュッ！
あっ♥
あッ♥
んひ♥
あぁあああっ！
ダメだぁあ…♥
もう…もうチンポが
ケツ穴に屈してる
ううっ♥♥♥
ブリュッ！
ブビッ！
ゲリュッ！
私はもう騎士じゃない…♥
ケダモノ…チンポ快楽に
屈したケモノぉっ♥♥♥

これは…この気持ちは
何だ…？　愛…？
これが本当の愛っ？
シスター様…
愛してるううっ♥
はッ♥
はッ♥
私も好き…愛してるっ♥
私もとっくに騎士様の
チンポに堕ちてるのっ♥
あ♥
あん♥

あなたが姫を捨てる
なら　私も教会を…
神を捨てるわっ♥
捨てますっ♥
あんな小娘なんか
見捨てますっ！
今すぐ敵に売り
飛ばしますぅっ！
ブガッ！
ブリュッ！
ブガッ！
ブギッ！
イクッ！　イクッ！
クソ穴マンコぉっ♥
シスター様の汚物穴
愛してるぅうっ♥

あっ♥
あぁあっ♥
イク…♥
イグぅ…っ！
ブッシュッ!!
あぁあぁ♥
ちんぽっ♥
ちんぽぉッ♥
ドゥ!
ゴヴッ!
イク♥
イクッ♥
ゴボッ!
ドブッ!

二人だけの
リハーサルは
先輩の新たな
魅力を生み出した
見る者の心身を
即座に虜にする
淫靡なカリスマカ
それは脚本だけでは
なくリアルな生活も
大きく変えていった
あへ♥
ビクン!
ビクン!
ビクン!
へひ♥
へひっ♥
んひぃ♥
ビク!

ああ　みんな
おはよう♥
ふふ　今日も見て
くれてありがとう
もっと近くで撮影
してくれると
嬉しいな♥
おおおお♥
先輩は私と同じ
ように下着着用を
やめた
誰もが憧れた美女の
劣情丸出しの
チンポ姿にみんな
最初は戸惑った
ぢゅぽッ
ぐぽッ!
ふるん♥
ぐちゃ♥
んっ♥んぶ…っ♥
ごべんな…さい
…っ♥
ぶぢゅるっ♥
んお♥
先輩　人前だからって
カッコつけないで
いつもみたいにもっと
下品に音立てて
しゃぶってください
おぶ♥
んぢゅぶっ♥
ぶぢゅるうっ♥
んご♥
クチャ
クチュ
クチャ
でも彼女の魅力は
かげることなく
今やどこでも
股間をさらけ出し
射精を見せつける
そんな変態性癖を
さらけ出しても誰も
失望はしなかった
むしろ『次は何を
見せてくれるのか』
という熱い期待感が
渦巻いていった

その期待に応えるために　私も堂々としないと――
その決意が私を変えてくれた
はっ♥
はっ♥
先輩…イッて♥廊下のど真ん中で見られながら…
生チンポ射精でイッてっ♥
ウチュ！
ウチュ！
ウチュ！
あぁっっ！イク…っ♥イクぅうっ♥
みんな…私の無様マゾチンポ見てくれ…っ♥
ビクビクビク
ウチュ！
ブリュッ！
ビュルッ！
ウチュ！
ビュルッ！
この素敵な変態マゾ女のチンポアクメ姿をみんなに届けられるのは私しかいない
どろぉ…っ
ビュー
ゾクッ♥
ゾクッ♥
ゾクッ♥
見て♥見て♥
先輩は私だけの宝物――
でも…だからこそ一人占めなんかしないで　みんなと悦びを分け合うんだ
あぁあ…っ♥私のマンコに…クソ穴にチンポにぶっかけて♥
みんなのセンズリチンポ汁ぅう…っ♥
写真も動画も全部ばら撒いて欲しいいっ！
毎日モコちゃんに淫売穴ぼこ調教されてるスケベ穴ぁ…っ♥
ビュー
ビュルッ！
ビクン♥
ビュルッ！
ビクン♥

『次に何を見せて
くれるのか』という
周囲の興奮は
そのまま私たちの
創作する舞台への
熱量へと繋がり
私だけじゃなく
部員全員の覚悟も
大きく変わった
男子部員のみんな…
キミ達がいつも私に
興奮してたのは
知ってたんだ…♥
でも 部のために
気づかないフリを
していた…
ごめん 私が
愚かだったよ…
これからはいくらでも
チンポ便器にして
欲しい…♥
精液もおしっこも…
全部飲ませて…っ♥
先輩 俺らこそ
意気地なしで
すみませんでした！
これからは遠慮なく
ブチ犯します！
ぬぢゃ
とろぉ…っ
ぬぢゃ
ぬぢゃ
あ♥
あ♥あ♥

先輩のカリスマに
頼るのではなく
一人一人が努力し
レベルアップを図り
全員でより素晴らしい
ステージを作り上げて
いくことを誓い合った
女子のみんなも
ゴメンね♥
キミたちを犯すための
チンポがあるのに
ずっと遠慮してて…
メス穴に寂しい
想いをさせて本当に
ごめんっ♥
ブガッ！
グリュ！
グッ！
男も女も関係なく
みんなが内面も外見も
すべてさらけ出し
身も心も一つに
繋がって観客を
飲み込む巨大な渦
否 肉穴になる
ために
謝らないで
ください…っ！
私たちこそ もう
立派な大人なのに
ウジウジして
先輩やモコちゃんに
レイプしてほしいって
言えなかったんですから…っ♥
ビク！
ビリン！
ビク！
ビク！
ブリュ！
ブリュッ！
ザク
ザク
ドプッ！
ドプッ！
あぁあ…ナマ射精っ
あこがれのキンタマ
精液…嬉しいいっ♥

そして舞台の脚本は
あの夜のリハーサル
通りに変更され
命がけで愛する
姫を守り抜く
騎士の物語は
落ち延びた教会で
姫を匿う代わりに
一晩だけの性奴隷と
なった騎士が
そのデカチンポに
堕ちてしまう物語
となった
あぁあ…愛してます
シスター様…♥
姫なんかより…
神よりも…エロ
チンポ好きぃ…っ♥
んぉ♥
おっぶ♥
ぢゅるっ
ぢゅるっ
ぢゅるっ
一晩だけという
約束だったのに
騎士様ったら
毎晩チンポに
ご執心…
なんて可愛らし
くて愛しくて…
醜いのかしら♥
は♥
は♥
ふふふ…私たち
今夜も朝まで
ハメ狂うのね…
誇りも使命も捨て
互いのくっさい精液
だけを想って…♥
やがて愛欲に
堕ちたシスターも
教会を裏切り
二人は無謀な
駆け落ちを
図ってしまう
しかし追手に
あっさりと
追いつかれ
二人は性欲に狂った
大罪人として公開
処刑されるのだった
ひぎぃいいっ！
ごめんなざい
いいっ！
ムチ打ち…キン
タマに響いて…
イクぅうっ♥
おほぉおっ！
見られてるぅっ♥
チンポ騎士の鞭打ち
射精姿あぁっ♥
観衆に見られて
罵倒されて…嗤わ
れてるのに…っ
悔しいはずなのに…
イク…イクイクぅっ♥
バチィッ!
バチィッ!
バチィッ!
ドプッ♥
ドプッ♥
ブシュッ!
ブシュッ!

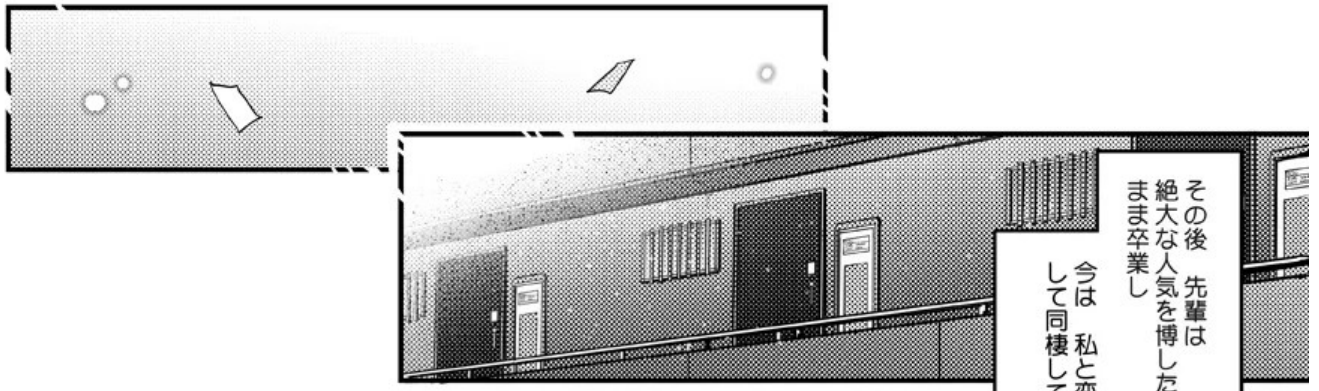
ステージに設置された断頭台
当然　舞台装置（ニセモノ）であることは誰の目にも明らか
それなのに世界観に没入した観客には
醜態をさらすチンポ痴女たちを処する装置に見えている
すげえ…チンポもマンコも丸出しでケツ穴に浣腸液までぶち込まれてるのに
めちゃくちゃ勃起してマンコもべちょべちょに濡らしてんじゃん
今から処刑されるってのに俺らに見られて発情してんのかよ
やだ…ホントサイテー…
あんな裏切者の変態痴女だったなんてねー…
あーあ　キンタマくっさぁ…！ここまで臭うわ
ガヴ
ブピッ
ブピッ
ブリュッ
どろぉ…っ
ビク！
ビク！
観客からは二人の顔は見えない
しかし処刑ショーの観客として没入している人々には
二人の息遣いで全てが伝わっている
ガク
はぁ…あぁあ…♥
やだ…殺さないで…
私が悪かったからぁ…っ♥
いやだぁ…まだ死にたくない…っ♥
まだ…まだいっぱい射精したいの…っ♥
うわ　サイアクじゃん
命乞いしてるよ
しかもこの期に及んでもチンポのことばっか
早く精液もションベンもクソも全部ひりだして死ねよ
そうだ　そうだ
マゾブタには醜い死を！
軽蔑と怒りと残酷な興奮が昂っていく
オオ

あぁあ…ダメぇっ♥
来ないで…まだ
殺さないでくれっ！
ブッ
ブビッ
今死んだら…出るっ♥
ウンコ出ちゃうぅっ！
脱糞アクメで死ぬうっ♥
それだけは…そんな姿
だけは…み…見られ…
見られたくないっ！
コロセ！
無様なセリフの一つ
一つが観客のどす黒い
悪意を煽る触媒
コロセ！
あひっ♥
らめ…っ！
コロセ！
見…られて…
イク…イクっ♥
コロセ！
んほっ！ 見
…見て…チンポ
…おっ♥
日常では体験し得ない
狂気の塊を大量に
局部に感じて
二人の被虐快楽も
昂っていく
ビュブッ！
ビュッ！
ああぁあ やだやだやだ
待って待ってくれぇっ！
チンポ…チンポもっと
ハメたいっ♥
キンタマ汁
びゅーびゅー
出ひたいいっ♥
ひっ♥
ひっ♥
死にたくないっ！
マンコ…マンコに
生射精させてくれぇっ♥
ガク
ガク
これこそが演劇
これこそが舞台の
快感——
ひーッ♥
ヒィッ♥
謝りますから！
こんな腐れ騎士なんか
捨てますからっ♥
誰とでもハメますっ♥
使い捨て公衆便女に
なりますからっ！
ガク
ガク
殺さないでええ
えええっ♥

ドオオン!!
ギャヒィィィ♥♥
グッ!
グッ!
ビュクッ!
ビュクッ!
ビュクッ!
ビュクッ!

その後のことは
正直よく覚えて
いない
しかし身体じゅうの
穴という穴からひり
出される排泄音が
会場全体に――
観客の胸いっぱいに
響き渡っていた
そして迎えた
カーテンコール
アアアアアアア
人生最高の絶頂のなか
意識が朦朧とした私達が
目にしたのは
どんな公演でも聞いた
ことのないほどの
熱い熱いスタンディング
オベーション
その歓声に酔いしれ
ながら　私はただ一つ
確信した――

きっと　この人たちは
今夜　夢の中で私たちを
死ぬほど犯すだろう
そして　きっと
たっぷりと夢精
するに違いない
――と


その後　先輩は
絶大な人気を博した
まま卒業し
今は　私と恋人と
して同棲している

304
津加嶋　Tsukashima
茂知名　Mochina
私はまだ学生だから
社会人として働く
先輩の家に居候する
形だけど――
モコ　もう登校
する時間よ
はい
すみません
せんぱ…あ…
ばた
ばた
もう――
『先輩』じゃなくて
『ヒロ』って呼んでって
言ってるのに
ん♥
あ…ごめん
ヒロ…ん…っ♥
ん♥
下劣なセックス
漬けの生活でヒロの
チンポもキンタマも
私のと同じくらい
肥大化した

ヒロは会社員として働きながら劇団にも所属し
新人なのにすでに大人気女優だ
王子様系はもちろんのこと
今は様々なキャラを演じている
アハハハッ☆ イクイクぅうっ！ チンポもマンコもイクぅっ♥
もっともっとアンタたちのくっさいチンポ汁 アタシの売春マンコ便器にションベンみたいに垂れ流してっっ☆
パン！
パン！
パン！
ビクッ！
びゅくっ！
ビクッ！
ぶびゅ！
ギャーギャーうるせえな 使い捨てのチンポジャンキーのくせにっ
アハハっ ひっどぉい☆ でもいいよ 使い捨てにしてっ♥ 性欲処理だけのオモチャにしてっ♥
ビッチギャルから清楚な人妻役
あ～
イクゥ～ イクゥ～
ああぁ…マンコは夫だけのものだからっ！ レイプはウンコ穴だけにしてっ♥
ケツ穴なら浮気じゃありませんから…っ♥ だから…まだ抜かないでっ！ 朝まで犯してぇっ♥
ゴッ！
ドプッ！
さらにはコメディ作品でのブサイクブタ怪人までも
ぶごっ♥ ぶぎょっ♥
ビク
ビク
ビク
人ホ豚
怪オナ
ぶピィいっ♥
ブリュッ！
ビュブッ！

一方で私はなんとみんなから推薦され部長に就任
相変わらずヒロみたいな演技力もカリスマもないけどコツコツと地道に部員をまとめている
んぶ♥
んく♥
んお♥
どろぉ…♥
全員一丸となって女子も男子も犯し合うその日々の努力と絆が実を結びとうとう今年は全国大会への出場が決定した
ふえぇ…リハと片付けやっと終わったぁ…
でも最後の施錠までが部長のお仕事
ぽすん
『先輩』はこんな姿を一度も見せなかった…
改めて尊敬しちゃうなあ
そういえば今日は営業先が近いから学校に顔を見せにくるって言ってたっけ…
そのあと一緒に帰って――
ふわ…
ん……

職員室
いやあ　久しぶりだね
よく来てくれたね
卒業生がこうして
顔を見せてくれるのは
我々教師も嬉しいよ
こちらこそ
ご多忙のところ
恐縮です
いやいや
大歓迎だよ
卒業してからの
活躍も耳に
しているよ！
HAHAHA
在校生のころは
私たちも気軽に
犯り捨てていたが
すっかり手の
届かない存在に
なったねぇ
そんな　私など
まだまだです

ああ　そうだ
演劇部に顔を
出すんだったね
部長さんはいつも
遅くまで頑張ってる
から　ぜひ激励して
あげて欲しい
はい
ありがとう
ございます

すう…
すう…
ん…う…
せんぱ…い…
もう　他の部員は
帰って――
あれ？　返事がない
コンコン
カチャ…
失礼しま……
はぁ…あぁ…♥
好き…チンポ…
好きです…♥
クチュ♥
クチュ♥

今日の帰りは少し
遅くなりそうだね

奥付

発行：我流痴帯
著者：ＴＡＮＡ
2024/12/30発行

e-mail: garyuh@tana00.sakura.ne.jp
URL: https://www.pixiv.net/users/1780304
X(twitter): @tana0111

印刷：しまや出版
未成年者の閲覧・購読ならびに
ＷＥＢへのアップロードを
禁じます